

令和8年度

第1回編入学試験

小論文
(80分)

問題冊子

| |
|-----|
| 注 意 |
|-----|

1. **試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。**
2. この問題冊子は、表紙を除いて1ページあります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・汚れ、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
4. 解答用紙の定められた欄に、**氏名と受験番号を監督員の指示に従って記入してください。**
5. 解答は、解答用紙の定められたところに記入してください。
6. 色付き紙1枚は下書き用紙です。下書き用紙に書かれたものは、採点の対象とはしません。
7. 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ってください。

問題

日本の総人口は2008年の1億2,808万人をピークに減少の一途をたどっており、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると2056年には1億人を割り込むと見込まれている。このような状況の中、人口の減少に伴い生じる様々な問題の解決手段の1つとして「コンパクトシティ」が注目されている。

「コンパクトシティ」とは、都市中心部に様々な機能を集めることによって、相乗的な経済交流活動を活発化させ、持続可能な暮らしやすい街をつくっていかこうとする考え方である。例えば、市街地の未利用土地を積極的に活用していくことにより、郊外への開発拡大を抑制し、農地や緑地の保全を図る。また商業・業務機能に偏った市街地中心部に居住空間を整備して、都心居住を進める。これにより職場と自宅が近くなり通勤時等の渋滞緩和が図れるとともに、生活に必要な様々な施設が集積していることから、高齢者など自家用車を利用できない人々も、商店街や病院、役所などに歩いて行けるようになる。

「コンパクトシティ」の特徴とそのメリットをまとめたものが表1である。

(出典: 国土交通省東北地方整備局(2004)「社会資本整備に係る東北地方の将来の姿」)

表1 コンパクトシティの特徴とメリット

| コンパクトシティの特徴 | コンパクトシティのメリット | |
|--------------------------|---|---|
| | 社会的なメリット | 経済的なメリット |
| 1.都市内の移動距離の短縮 | ・コスト低減によるアクセシビリティの増進 | ・労働者の通勤時間短縮による生産性の向上 |
| 2.自動車依存の低減 | ・交通費の低減 ・自動車を利用できない人々の移動しやすさの向上 ・自転車利用や徒歩の増加による健康促進 | ・グリーンジョブ/技術の開発 |
| 3.公共サービスの提供の効率化 | ・効率改善による公的な社会福祉サービスの質の向上 | ・インフラ投資と維持費の低減 |
| 4.地域の多様なサービスや職場へのアクセスの良さ | ・地域サービス(商店、病院など)の利用しやすさによる生活の質の向上 | ・生活の質が高いことによる熟練労働者の誘致 ・多様性、活力、イノベーション、創造性による生産性の向上 |

(出典: OECD (2013)「OECD グリーン成長スタディ コンパクトシティ政策」(p.59)を基に改編)

先の文章と表を読み、以下の問いに答えなさい。なお、解答は(1)と(2)をあわせて800字を超えないようにしなさい。

- (1) 「コンパクトシティ」のメリットにより解決が期待される“人口の減少に伴い生じる様々な問題”にはどのようなものが考えられるか。例を1つ以上挙げて具体的に説明しなさい。
- (2) 今後ますます人口の減少が進む日本で持続可能な暮らしを営んでいくために、人々は暮らし方をどのように変えていくと良いか。あなたの考えを述べなさい。

問題は以上です。